

2017.12～2018.1実施の介護事業所アンケートの集計結果

2017.12～2018.1実施の介護事業所アンケートの集計結果

	設問項目	9	10	11	12	13	14	15	16
(1)事業所の所在地	相模原市	相模原市	相模原市	横須賀市	横須賀市	横須賀市	横須賀市	鎌倉市	藤沢市
(2)事業所の職員数	①正職員数	6	1	6	12	7	7	22	1
②非常勤/パート・ヘルパー等の職員数(常勤換算数)	1(0.5)	25(10)	55(26.6)	35(14)		20(7.2)		35(3.8)	
(3)経営形態	⑤社会福祉法人	①株式会社	⑤社会福祉法人	⑥NPO法人		⑤社会福祉法人		⑤生協法人	
1.事業所について	(4)当該事業所について	①在宅系サービス	①在宅系サービス	①在宅系サービス	①在宅系サービス	①在宅系サービス	②施設系サービス	①在宅系サービス	
(5)事業・サービスの内容	地図包括支援センター	居宅介護支援事業所、訪問介護	訪問介護	訪問介護	居宅支援・訪問サービス(居宅有償運送サービス)	地域包括支援センター	特別養護老人ホーム	訪問介護	
2.事業所の経営・運営上の課題(もつとも深刻な課題は太字)	③職員の不足、④資金等の不足	①利用者の不足、②収益の不足、③職員の不足	①利用者の不足、②収益の不足、③職員の不足	①利用者の不足、②収益の不足、③職員の不足、④資金等の不足	①利用者の不足、②収益の不足、③職員の不足	②収益の不足、⑤業務量増加	②収益の不足、⑤業務量の不足	②収益の不足、③職員の不足	③職員の不足
(1)事業所の介護職員等の充足について	②不足している	④不足している	④不足している	④不足している	③多少不足している	③多少不足している	③多少不足している	④不足している	
(2)不足している職種・人数	⑤その他の職種の職員(1人)	②介護職員(資格あり5人)	②介護職員(資格あり10人)	①ケアマネジャー(1人)、②介護職員(資格あり15人)、③介護職員(資格なし5人)	④看護職員(1人)	②介護職員(資格あり1人)、④看護職員(1人)	②介護職員(資格あり1人)、④看護職員(1人)	②介護職員(資格あり1人)、④看護職員(1人)	
3.職員の充足状況等について	(3)不足している理由	①職員の賃金水準が低いから、②仕事に満足感がないから、③介護職員が職場の社会的評価が低いから	①職員の賃金水準が低いから、②労働時間が長いから、③介護職員が職場の社会的評価が低いから	①職員の賃金水準が低いから、②労働時間が長いから、③介護職員が職場の社会的評価が低いから	②労働がきついから、③介護職員の社会的評価が低いから、④介護職員を養成する制度に不備がある	⑥退職(定年)に伴い⑥労働に対する意識の変化	①職員の賃金水準が低いから、⑥まとまった時間働けない	①職員の賃金水準が低いから、⑥まとった時間働けない	
4.2018年の介護報酬改定の影響	(1)介護報酬改定の引き上げを希望する場合その内容	人材バ江クを市町村ごとに設置してほしい	防衛費を社会保障に	時給単価の大額な引き上げ(緊急を要し業種に行つてしまふ)。事業所を優遇するところが必要。	介護保険制度設立の精神に戻る。	業務量に応じた委託料の支払いを求める。	働く能力があるにもかかわらず、働くがなれないへの救済措置の廃止。	②加算型での報酬の評価、③設定時間・基準の見直し	②加算型での報酬の評価、③設定時間・基準の見直し
	(2)マイナス改定の場合の対策	③職員の縮小、④賃金等の引き下げ	①事業の改編、⑤事業の休止(廃業)	④賃金等の引き下げ、④職員の確保	①事業の改編、⑤事業の休止(廃業)	③職員の縮小	④職員の確保、⑤離職防止	①事業の改編、⑤事業の休止(廃業)	
5.報酬改定について	国、自治体への要望・意見	現場現状を見て決めてほしい				現場の状況をわかっている者の委員の英命	ヘルパーの料金が引き下がれると、職員がさらに難しくなる。	②介護報酬は、介護職員の報酬の評価	

2017.12～2018.1実施の介護事業所アンケートの集計結果

調査項目		17	18	19	20	21	22	23
(1)事業所の所在地		藤沢市	茅ヶ崎市	大和市	厚木市	伊勢原市	秦野市	二宮町
(2)事業所の職員数		①正職員数	7	1	3	4	25	4
(3)非常勤パート・ヘルパー等の職員数(常勤換算数)		18(3.2)	15	34	25	29(7)	30	4
(4)当該事業所について		①在宅系サービス ③地域密着型介護予防サービス	①在宅系サービス	①在宅系サービス	①在宅系サービス	③在宅系サービス ③地域密着型介護予防サービス	⑥NPO法人	⑥NPO法人
(5)事業・サービスの内容		訪問介護、居宅支援 訪問介護、通所、自立支援	訪問介護	訪問介護、訪問介護	通所介護	訪問介護、居宅介護 支援、地域密着型通所介護、訪問A	訪問介護、居宅介護 支援、地域密着型アセイ	訪問介護、居宅介護 支援、地域密着型介護予防サービス
1.事業所について	(1)事業所の経営・運営上の課題(もつとも深刻な課題は太字)	②収益の不足 ③職員の不足	①利用者の不足 ②収益の不足、③職員の不足	①利用者の不足 ②収益の不足、③職員の不足	③職員の不足	①利用者の不足 ③職員の不足	②収益の不足	①利用者の不足、②収益の不足、③職員の不足
	(2)不足している職種・人数	④不足している ②介護職員(資格あり) 何人でも)	②ほぼ充足している ②介護職員(資格あり)	④不足している ②介護職員(資格あり)	③多少不足している ②介護職員(資格あり) 10人)	③多少不足している ②介護職員(資格あり) 3人)	⑤今はほぼ充足だが 今後は不安	①利用者の不足、②収益の不足 ③職員の不足
2.事業所の経営・運営上の課題(もつとも深刻な課題は太字)	(1)事業所の介護職員等の充足について	①職員の資金水準が低いから	①職員の資金水準が低いから、②介護職員の資格ありの職種の職員(2人)	①職員の資金水準が低いから、②介護職員(資格あり) 13人)、⑤その他の職種の職員(2人)	③介護職員(資格なし2人)	②介護職員(資格あり12人)	⑤今はほぼ充足だが 今後は不安	①利用者の不足、②収益の不足 ③職員の不足
	(3)不足している理由	①職員の資金水準が低いから	①職員の資金水準が低いから、②介護職員の資格ありの職種の職員(2人)	①職員の資金水準が低いから、②介護職員(資格あり) 13人)、⑤その他の職種の職員(2人)	①職員の資金水準が低いから、②介護職員(資格あり) 13人)、⑤その他の職種の職員(2人)	②介護職員(資格あり12人)	⑤今はほぼ充足だが 今後は不安	①利用者の不足、②収益の不足 ③職員の不足
3.職員の充足状況等について	(4)職員・確保についての国、自治体への要望・意見	①職員の資金水準が低いから	①職員の資金水準が低いから、②介護職員の資格ありの職種の職員(2人)	①職員の資金水準が低いから、②介護職員(資格あり) 13人)、⑤その他の職種の職員(2人)	①職員の資金水準が低いから、②介護職員(資格あり) 13人)、⑤その他の職種の職員(2人)	②介護職員(資格あり12人)	⑤今はほぼ充足だが 今後は不安	①利用者の不足、②収益の不足 ③職員の不足
	(5)マイナス改定の場合の対策	①事業の改編、②利用者の確保、④職員の確保(残業) ②加算型でない本來サービスへの報酬の評価、③設定時間・基準の見直し	①職員の充実要件の緩和)、②加算型でない本來サービスへの報酬の評価、③設定時間・基準の見直し	①職員の充実要件の緩和)、②加算型でない本來サービスへの報酬の評価、③設定時間・基準の見直し	②利用者の確保	②利用者の確保	②加算型でない本來サービスへの報酬の評価	①事業の改編 ②加算型でない本來サービスへの報酬の評価
4.2018年の介護報酬改定の経営への影響	(1)介護報酬改定の引き上げを希望する場合その内容	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	介護職にに対する正當な報酬が払われておらず、介護職の気分が落ちます。	改定の度に全利用者に承諾を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。	介護報酬改定の申請書とともに改定の度に全利用者に承認を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。	介護報酬改定の申請書とともに改定の度に全利用者に承認を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。
	5.報酬改定について	国、自治体への要望・意見	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	事業所の収益が下がるなど運営が難しくなって事業所への対策が必要。	改定の度に全利用者に承認を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。	介護報酬改定の申請書とともに改定の度に全利用者に承認を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。	介護報酬改定の申請書とともに改定の度に全利用者に承認を得るが、回りの評議会では、利用者の金を使わざつける気がします。